

元気です おたがいに長生きいつまでも



敬老会

八月十七日敬老会が町民体育館で開かれました。敬老会の案内を受けた七十五歳以上の人は七百六名。そのうち八十歳以上の人が三百二十二名です。お祝いの座ぶとんをいただいて、「来年も、またきます。またあいましよう」とニッコリ。
伊島晶子さん(李岱)の敬老作文や、保育園児たちの肩たたきのプレゼントに目を細め、楽しいひとときを過ごしました。

今月の紙面から

- 1面 9月定例町議会
- 3面 第10回健康まつり
第24回ことぶき大会
さわやか体育デー
写真特集

広報

あいかわ

昭和62年(1987年)9月26日 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186(78)2100

'87/ 9

第353号

9月定例町議会

六千九百万余りの黒字

一般
会計

11月 中旬 全県若妻サミット開催

町議会九月定例会は九月十一日から十八日までの八日間の会期で開かれました。冒頭で島山町長が行政報告を行い、広域ゴミ処理施設、老人福祉総合エリア建設事業、営林署統廃合、診療所にかかわる問題等について説明しました。

行政報告の

あらまし

稲作は八月中旬からの高温多照が続き、出穂も平年より早まっており登熟も順調にすすみ、個人差はあるものの作況を予測すると「平年作からやや良」と観測しております。

畑作については、七、八月の長雨、湿害の影響による一般野菜、葉たばこなどに減収が予想されますが、アムスメロン、スイートコーンは生産量が落ちるものの、品質は良好と評価を得ております。

広域ゴミ処理施設は、建設予定地を鷹巣町湯車地内に決定し、炉の規模は一日当たり三十トン二基、粗大ゴミ破碎施設一日当たり三十トン、最終処理場三ヘクター、炉の型式はストークカ炉に決定し、総事業費は二十二億五千五百万円、事業年度は六十三年度から三カ年継続事業となる予定です。一般生活ゴミの現在焼却方法によって処理されている廃棄物は、固形燃料化モデルプラントの設置操業を本町増沢地区に民間会社により、建設予定です。

大野台に計画をすすめている

る、老人福祉総合エリア建設事業は、事業内容について、県との協議も整い一部着手されており、財源負担について自治省の指定を受けるべき要望中であります。

日本海中部地震津波事故による合川南小学校の裁判は、議会の質問に答えてきました。去る五月二十二日裁判長から原告、被告双方に再度和解勧告があり、これを双方とも受け入れ、弁護士が和解内容について検討をしており、九月十四日に再び裁判が開かれますが、円満な解決を望んでいます。

営林署統廃合問題については、林政審議会が林野庁に最終答申を示され、今回県北の営林署が検討されているように、きびしい状況になっていますが最大限の努力をします。

議会から要請を受けた国民健康保険診療所にかかわる問題については、議会意向や、組合側から出されている職場民主化の要求書等も踏まえて努力中であり、診療所本来の機能を損うことのないような解決をはかりたいと思っております。第一回全県若妻サミットの開催は、来る十一月中旬本町

二面へつづく

町長日記から

九月十七日今年の敬老会は、該当者七百六人。年々その人数が増えて盛況であった。

町民体育館にちょうどよく座ってもらったが、この調子だと、年々増えるから、町民体育館が満杯になるのもそんなに年月がかからないと思う。

開会前に合川西小六年の伊島晶子さんが、おじいさん、おばあさんの作文を発表したが、子供の記憶は幼児期からのもので、老人の一挙手一投足が孫に与える影響が極めて大きいことがよく判った。

今年は紅白のまんじゅうを作った羽立の婦人達は、千五百個の製造に大変だったようだ。あとで男の人に聞いたら、ときあたかもお祭りや重複したので、女の居ない祭りのようであったが、婦人達は金もはいるので満更でもなかったようだとのことであった。(義)



わたしたちの町

人口	
男	4,469人
女	4,783人
計	9,252人
転入	25人
転出	17人
世帯数	2,298世帯
(8月末日住民登録人口調べ)	

へ一面よりつづく

開催は、来る十一月中旬本町を会場にし、準備を進めてい

発展途上国からの研修生はマレーシアに引き続き二回目

鎌沢字日影一八三番地、面積一・二五、五九一平方メートル

〔任用〕伊藤千春 診療所主事補

グ競技会が町民体育館で、八月二十八日から三日間

二分二十秒二四 二分二十秒二四

一分三十三秒二四 同男子小野一俊一分三十一秒八五

合川高等学校校舎増築工事は、補助事業としての認可

特別会計の国保健康保険会計は、基金積立金の取りくじ

松石殿宅地造成事業の施行に伴い川井字下谷地の一部が

鷹巣阿仁部で最長寿者の畠山熊之助さん(九十九歳)

同男子小野一俊四十四秒五

同男子小野一俊四十四秒五

ふるさと会員になられた皆さんから、寄せられたおたより

合川高等学校が英国から招いた英語指導助手、ヘレン・

可決された議案から

町の辞令

畠山さんを訪問

第18回学童水泳大会

女子二百秒リレー

遠くはなれて

ヘレン・ジョウジナ・スタツグ先生着任

合川高に



町では、かねてから中・高校生はもちろん、広く町民に

高校で新任式に臨み、生徒達に英語指導にあたって

東北総体

第14回東北総体フェンシング

女子二百秒リレー

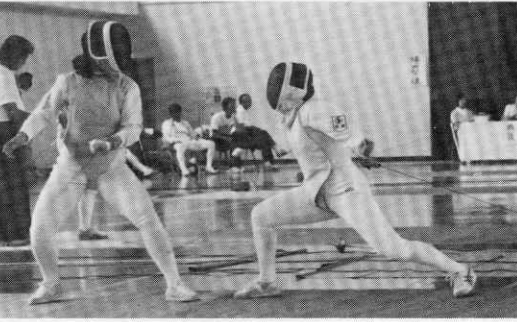
大阪府岸和田市箕土路町



第18回学童水泳大会は八月三十一日、西小学校プールで開か

女子二百秒リレー

大阪府岸和田市箕土路町



女子二百秒リレー

大阪府岸和田市箕土路町



明日への活力

ふれあい広場

ふれあい広場

第10回健康まつり・第24回ことぶき大会・さわやか体育デー

さわやかいっぱい初秋の一日



ことぶき回一ナー昼食交流会「互いに元気でなによりです」

第十回健康まつり、第二十
四回ことぶき大会、62さわ
やか体育デーが九月十四日
快晴に恵まれ、町民体育館を
メイン会場に町民健康広場、

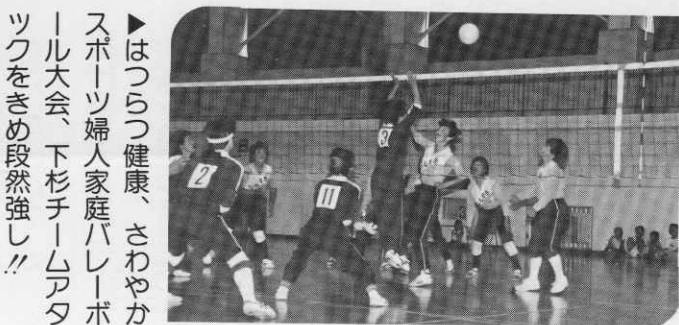
中学校体育館で三つのイベン
トを一つにまとめて開催、千
二百人余りの町民が参加し、
盛大に行なわれました。
合同式典で開幕のあと多彩
なプログラムが展開されました。
開会式では、畠山町長が「私
たちは、まず健康に関心を持
ち、自分の健康は自分で守る
という気構えが大切。体だけ
でなく頭と心も合わせて鍛え
ることに心掛けよう。食事の
面では好き嫌いをなく、バラ
ンスのとれた食生活で健康づく
りを」とあいさつ。
続いて金婚夫婦をはじめ、
福祉、健康衛生功労者などを
表彰し、各種協賛行事に移り、
参加者たちは思い思いに会場
を回り、初秋の一日を楽しみ
ました。



▲壮・実年の健康増進。360歳ソフトボ
ール、道城チームの奥さん方の声援
がグラウンドにこだましていました



◀ワンパクちびっこ相撲
に挑戦「ハツケヨイ」



▶はつらつ健康、さわやか
スポーツ婦人家庭ハレーボ
ール大会、下杉チームムア
ツクをきめ段然強し!!



▲ちびっこ全員集合縄飛び11回、12回……回

表彰者は次のとおりです

- ▽金婚夫婦 吉田与七・チエ(川井) 佐藤吉太郎・アキ(同) 佐藤洋三・サワ(同)
- 吉田徳治・トキエ(駅前)
- 齊藤文之助・ナヨ(新田目)
- 成田忠三・シエ(李岱) 木村良之助・キミ(同) 金田和助・ノブ(羽根山) 加藤政次郎・フジノ(鎌沢) 佐藤茂雄・サト(木戸石) 山
- ▽老人福祉功績者 小笠原徳
- ▽ことぶき優良家庭 小林喜七郎(新田目) 高橋イワ(八幡岳)
- ▽健康管理優良事業所 合川電気工事株式会社
- ▽日本赤十字社表彰伝達 杉瀬茂秋(献血功労・銀色有功章・増沢) 畠山賢三(救急法講習功労・木戸石)
- 治(増沢) 成田ハルエ(李岱)
- ▽保健衛生功労者 成田チエ子(大内沢) 福田咲子(駅前) 成田フサ(同) 藤岡愛子(羽立)
- ▽地域保健功労者 永坂長四郎(道城)
- ▽健康管理優良事業所 合川電気工事株式会社
- ▽日本赤十字社表彰伝達 杉瀬茂秋(献血功労・銀色有功章・増沢) 畠山賢三(救急法講習功労・木戸石)



▲我ら実年、ゲームでハッスル? 応援がみものでした



▲制作交流コーナー 孫と一緒に挑戦・出来上りが楽しみです



▲歩みよりの食生活コーナー 各世代間が歩みよる食生活改善を求め真剣です

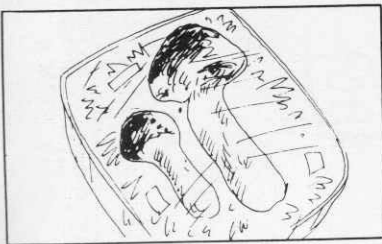
▼体づくりと健康チェックマイペースで歩け、あるけ大会 第2チェック地点で



24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 30 29 28 27 26
土 金 木 水 火 月 日 土 土 木 水 火 月 日 土 金 木 10 水 火 月 日 土 9

さわやか君

西村 宗



秋の交通安全運動
交通安全日
少年の日
体育の日
全国防犯運動
交通安全日

情報 50しんぼん

○広報はとじて保存
○ごよみにあなたの予定をメモしてください

人権モデル地区

こんな相談が

ありました

問 隣地に降った雨が私の所有地に流れこんで大変困っております。流れてこないような措置をとることができませんでしょうか。

答 一、土地の所有者は隣地から水が自然に流れてくるのを妨げることはできません。二、自然的排水ではなく人工的排水の場合においては、原則として隣地を使用することは禁止されています。三、高地の所有者は、家用もしくは農工業用の余水を排泄するためであれば、公路、公流または下水道に至るまで、低地や水流を通過させることができる。これは、一定の必要がある場合に高地の所有者に通水権を認め、低地の所有者には受忍義務を課したものです。

ただし、水流を通過させる場合は、低地のために最も損害の少ない場所と方法を選択しなければならぬとされています。

赤い羽根共同募金

今年度の赤い羽根共同募金運動が十月一日から始まりま

今年度は赤い羽根共同募金運動が十月一日から始まりま

今年度は共同募金運動四十周年の節目に当たります。今年度の一般募金の目標額は二億一千四百九万四千円で、このお金は、地域のお年寄りや子供、障害者を中心とする人たちの幸せのために使われます。

民間社会福祉事業の発展のため、よろしくご協力をお願いいたします。

悩まずに

まず相談を

私達の生活は、行政と深くかかわっています。日頃、行政に持っている不満や要望を申出してみませんか。来る十月十一日から十七日は「行政相談週間」です。行政相談員が、みなさん

今日の納期

県町民税 第2期 9月分

国保税 国民年金

の不満や要望を聞き秋田行政監察事務所と協力してその解決を図ってくれます。当町の行政相談委員は、次の方です。

行政相談委員 桜井栄治
住所 合川町下杉

行政相談週間中は、次の日程で相談を開きます。

十月十二日・十四日の二日間、午前九時から午後三時まで、合川町役場第一相談室

電話による相談も受付します。(☎七八二二〇〇)

終戦当時の引き

揚げ者の方々へ

「通貨・証券などをお返し

しています」

税関では、終戦後外地から引き揚げてこられた方が、上陸港の税関、海運局に預けられた通貨、証券や外地の集結地において総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたものをお返ししています。

お心当たりの方は、上陸港を所轄する税関または秋田税関支署(☎〇一六六―四五―〇七三五)へお問い合わせ下さい。

全国一斉司法書士法律相談

県司法書士会大館支部では次のとおり無料法律相談を実施します。お気軽にご利用下さい。

▽日時 十月一日 午前九時三十分から午後三時三十分まで

▽場所 鷹巣町花園町十五番一号 鷹巣中央公民館三階大教室

▽内容 土地建物、会社の各種登記・供託・訴訟書類等の作成・土地建物の分割・合併・新築登記・法律問題

▽問い合わせ 県司法書士会大館支部 ☎〇一八六―四三―四七八八

森吉警察署からの

標識は心の

通う道しるべ

十月五日から十一日まで

「全国道路標識週間」です。道路標識は道路を安全・快適・円滑に利用するための重要な施設です。

この週間にちなみ、道路標識がより有効に活用されるためご意見やお気づきの点がありましたら、左記へご連絡下さい。

017 大館市根下戸新町一ノ六八 建設省東北地方建設局、能代工務事務所大館国道出張所 ☎〇一八六―四九―〇三二一

菊人形

菊人形で見栄えがするのはやはり武将やお姫さま。それで、よくテレビの大河ドラマの主人公が各地の菊人形によく登場します。今年はもちろん伊達政宗です。

ところであの見事な菊人形はどのようにして作るのでしょうか。人形の顔、手足は人形師がマネキン人形を作るような手法で作ります。体は、「菊師」と呼ばれる技術者が作ります。竹ひごを、わらで巻いて親指くらいの太さにし、それで体の線を作り、さらに檜の葉を全身につけてふくらみを出します。菊は土から掘り上げて、水にひたした水ごけで根を包み、根を体の中に納めるので、外部からは見えません。

菊の花は一週間くらいしかもちませんから、会期中に取り替えることとなります。この作業は夜にやることもありませんが、最近では、「着せ替中」と看板を出して観客の前でやると、かえって親しまれ、喜ばれるそうです。

善意のご寄付

敬称略

- ▶香典返しに▶
- | | | | |
|-------|------|-------|-----|
| 齊藤 義美 | 前田 孝 | (故祖母) | サト |
| 鈴木 平助 | 田福 成 | (故四男) | 成美 |
| 木村 ミサ | 李 三 | (故夫) | 三郎 |
| 齊藤 茂 | 前 孝 | (故父) | 孝太郎 |
| 後藤 森直 | 下 杉 | (故母) | ハルノ |
| 関 正美 | 梅 栄 | (故父) | 三太郎 |
| 近藤 一芳 | 李 岱 | (故父) | 源四郎 |
- ▶一般寄付▶
- 合川マーケット協同組合理事長小笠原紀雄
- ▶物品寄贈▶
- 李岱寿クラブ ぞうきん

慶弔だより

- ▶お誕生おめでとうございます▶
- | | | |
|-------|--------|----|
| 三浦 那智 | 三木 眞美 | 長女 |
| 秋元 友恵 | 羽山 芳也 | 長女 |
| 吉田 侑香 | 川井 孝瑞 | 長女 |
| 金森 麻衣 | 西根 田悟 | 長男 |
| 杉村 弥純 | 増 前 耕司 | 長女 |
- ▶謹んでおくやみ申し上げます▶
- | | | |
|--------|-------|--------|
| 吉田 益子 | 川井 敬古 | 郎 妻の母 |
| 山田 勝太郎 | 井 庭勝 | 盛 夫人の母 |
| 齊藤 孝太郎 | 前 二子 | 本 直人の母 |
| 後藤 孝ハ | 下 杉 本 | 平 助の母 |
| 木村 三成 | 福 田 平 | 本 助の母 |
| 藤村 成徳 | 新 田 目 | 本 助の母 |

おわび―広報前号「香典返し」の欄―下杉後藤留吉故父源四郎は喜代治の誤りでした。また慶弔だより計報欄後藤喜代美下杉留吉長男は長男の誤りでした。謹んでおわび申し上げます。